

✦ ✦ 第5回オープンダイアログ（OD）勉強会 感想紹介 ✦ ✦

OD の導入について考える中で、事業所内の体制を変える必要性を感じていた中で今回の勉強会に参加させていただきました。

現在の実践状況のお話を伺い、導入に当たって変化させた体制が結果として上手く作用していたという話を聞き、体制の変化を前向きに考える事が出来ました。

また、法人内でも新人である私が体制の変更を提案したところで聞き入れてもらえるだろうかと不安に思っていたのですが、グループワークの中で話を聞いていただく中で「一人の人として」意見を聴いて貰えていることが実感できました。

◆
東大阪事業所での OD 導入の話、すごいなと思いました。利用者、職員、職場環境など色々と違うため、今日聞いたことを自分の職場でそのまま生かすというのは難しいですが、取り入れる場面はたくさんあると思います。報告やグループワークで聞いたことを自分の中に落とし込みながら、自分の職場ではどんな形で OD が生かせるだろうということを日々考えてみたいなと思いました

◆
オープンダイアログと聞くと何となく難しく感じていましたが、相手の話をしっかり寄り添ってきいてあげることが大切だと感じました。利用者さんによっては上手く伝えることが出来ない方もいますが、焦らず時間をかけ感じ取ってあげたらと思いました。

◆
それぞれの事業所での活用の仕方について、真剣に考え意見を出しあえたことが良かったと思いました。

それぞれが何かしらの行動を起こそうとしていることが話を通してわかり、心強く思いましたし、うれしく思いました。同じような考え方をを持った職員が今後も増えていくことを願い、自分も頑張っていきたいと感じました。未来への仲間といった言葉が今回は一番強く感じました。

◆
ODについて、法人総会やつむぐニュースの記事やホームページにある「つむぎ福祉研究所」を読んで、自分として取り組んでいたと思ってましたが、今回勉強会に参加し体験ワークをしてみて自分は全然分かってないことや、リスニングワークの難しさやコットン（ヘルパー担当）でどう現場に取り入れ活用していくのかのイメージが湧かず、余計に難しいと感じてしまいました。

でも上記の感想は未熟な私が今回勉強会を受けての感想であり、対話の重要性やODの必要性の魅力は失われていません。もっと勉強し体験を重ねていくと皆さまのようにもっと身近に、そして実用性を兼ね備えたものになるのかと思います。

そしてつむぎ福祉会の職員全員が【つむぎ福祉研究所の研究者】なんだということが今回参加して改めて実感できました。

また勉強会に参加して現場でも実践が出来るよう、勉強していきたいと思います。

ありがとうございました。